

## 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 24-1-007  
補助事業名 平成24年度 自転車競技の普及促進 補助事業  
補助事業者名 一般財団法人 日本サイクルスポーツセンター

### 1 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

アジア地域におけるトレーニングセンターとして、アジア各国の将来有望なトラック競技者及びそのコーチの中から希望者を募り、国内外においてトレーニングキャンプを実施することにより、自転車競技の普及振興と競技力の向上を図る。

#### (2) 実施内容

アジアサイクリングセンターの運営

##### ①国内トレーニングキャンプ

第1回トレーニングキャンプ；( <http://www.csc.or.jp/ccc/201201.html> )

- ・ 期 間：平成24年5月29日から6月11日（14日間）
- ・ 参加人数：5カ国、選手19名・コーチ4名 計23名

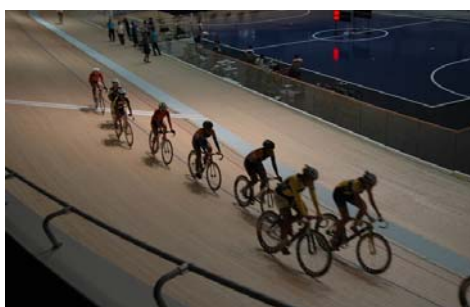
内訳(香港チャイナ：選手2名、チャイニーズ台北：選手4名・コーチ2名、マレーシア：選手8名・コーチ2名、タイ王国：選手2名、インド：選手3名)



トレーニング効果を解説



訓練施設の登坂走路



木製トラックで訓練



参加者集合写真

- ・初参加のインドはビザ取得に時間を要し、来日延期となったが、6月5日に選手3名が来日することができた。

第2回トレーニングキャンプ；（<http://www.csc.or.jp/ccc/201202.html>）

- ・期 間：平成25年1月11日から1月24日（14日間）
- ・参加人数：2カ国、選手3名  
内訳（香港チャイナ：選手2名、シンガポール：選手1名）



乗車フォーム・ペダリング修正



トレーニング効果を解説



- ・参加選手1名あたりの指導に関わる時間が多くとれたことで個別性の高い指導・訓練ができた。

## ②海外トレーニングキャンプ

[国別：中華民国トレーニングキャンプ]

([http://www.csc.or.jp/ccc/2012\\_taiwan.html](http://www.csc.or.jp/ccc/2012_taiwan.html))

中華民国自由車協会(CTCA)からCCC修善寺に対し、同国内のトレーニングキャンプ開催に伴う指導者派遣依頼を受け、指導・訓練合宿を実施した。

- ・開催期間：平成24年7月10日から7月23日（14日間）
- ・参加人数：チャイニーズ台北 選手23名・コーチ4名 計27名
- ・会場：中華民国高雄市立楠梓自由車競技場（高雄市）



エネルギーの供給システムの解説



乗車フォームの解説



ローラー訓練ペダリング修正



トラック走行

[海外トレーニングキャンプ]

([http://www.csc.or.jp/ccc/2012\\_mobile.html](http://www.csc.or.jp/ccc/2012_mobile.html))

開催趣旨の一つにあるACCトラックアジアカップ直前に同会場でトレーニングキャンプを開催することが通例であったが、生活環境等の条件面を考慮して、イレギュラーであるが、タイ王国・バンコクでの開催に至った。CCC修善寺から総括者1名と指導員2名、事務局1名を派遣し、今回同会場で開催されるタイ王国国内選手権大会（トラック競技）に併せたトレーニングキャンプを実施した。

- ・ 期間：平成24年10月31日から11月10日（11日間）
- ・ 開催地：タイ王国バンコク ファマーク競技場
- ・ 派遣スタッフ：4名
- ・ 参加人数：3カ国24名（選手12名、コーチ12名）  
ベトナム：選手4名・コーチ2名、香港チャイナ：選手2名、  
タイ王国：選手6名、コーチ10名、



乗車フォームの解説



メンテナンス風景



トラック実技指導



トラック走行

・実施内容：前半にはポテンシャルトレーニングにより基礎的な身体能力を向上させること及び基本的な競技技術の習得を図り、後半からは、パワートレーニングにより、筋出力能力や神経活性のためのプログラムに取り組んだ。

## 2 予想される事業実施効果

### ①国内トレーニングキャンプ

本センター内の「伊豆ベロドローム」をはじめとする恵まれた自転車競技施設を最大限活用して開催するトレーニングキャンプは、アジア地域において、トラック種目を始めとする各種自転車競技の普及、振興が図れるとともに、世界レベルで活躍できる選手が輩出できるものと思料する。

### ②海外トレーニングキャンプ

主に東南及び南アジア地域における自転車競技(トラック種目)の普及と振興を図るための継続活動は、2002年から開催され、その成果として世界レベルで活躍できる選手の育成にも繋がっている。

3 本事業により作成した印刷物等

CCC修善寺テキスト トレーニングマニュアル 3ページ 200枚

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般財団法人 日本サイクルスポーツセンター

(フリガナ) イッパンサイイドンホウジン ニッポン サイクル スポー ツ センター

住 所： 〒107-0052 東京都港区赤坂1丁目9番3号

代 表 者： 会 長 平 柳 豊 (カチヨウ ヒラヤキ ユカ)

担 当 部 署： 総務部財務課 (ソムブ サイムカ)

担 当 者 名： 財務課長 山口正美 (サイムカチヨウ ヤマガチ マサミ)

電 話 番 号： 0558 - 79 - 0006

F A X： 0558 - 79 - 0908

E - m a i l： csczaimu@csc.or.jp

U R L： <http://www.csc.or.jp>